

その他（報告事項）

【大規模水害対策訓練】

豪雨による災害を想定し、各関係機関相互の連携強化を図り災害に強いまちづくりに資することを目的として、実践に即した訓練を行う。

●令和3年度の訓練のポイント

1. 情報収集・伝達方法の強化

- ・迅速かつ正確な情報共有を図るため、タブレット端末による県防災システム、Slackを用いた内部情報共有を行う。
- ・多様な情報発信として、高梁市メールや防災ラジオの他、Yahoo！緊急情報や、Twitter「#高梁市災害」で情報発信を行うとともに、防災チャットボットを活用した避難支援を行う。

2. 感染症対策を踏まえた、避難者を受け入れての避難所開設及び運営

- ・開設する全ての避難所で、避難者を受け入れて感染症対策を実施した避難所開設、運営の訓練を行う。

●実施概要

日時 令和3年6月13日(日) 9:00~12:00

場所 市役所本庁舎、各地域局、各地域市民センター
市内19カ所に避難所を開設

内容 情報収集・伝達、広報活動、現地調査、応急対応
水防活動、避難誘導、避難行動支援、避難所開設・運営、安否確認等

●令和2年度の訓練

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、外部との接触を最小限とし、情報収集・伝達や応急対応の訓練を実施。
- ・感染症対策避難所マニュアルに基づいて、18か所の避難所を開設。うち1か所はコロナ対策モデル避難所として、近隣住民の避難を受け入れての運営訓練を実施。

災害対策本部会議



避難所の開設



【平成30年7月豪雨災害記録誌の作成】

豪雨災害からの教訓や記録を風化させず、後世に伝え、将来における災害に備えるために、災害記録誌を作成。

●内容

- ・平成30年7月豪雨の状況、被害状況、応急対応
復旧・復興
- ・派遣者からの寄稿
- ・被災者及び支援者の体験記

300部作成し、市内図書館、市内各学校、支援団体、支援自治体などに配布予定。

【情報発信手段の多様化】

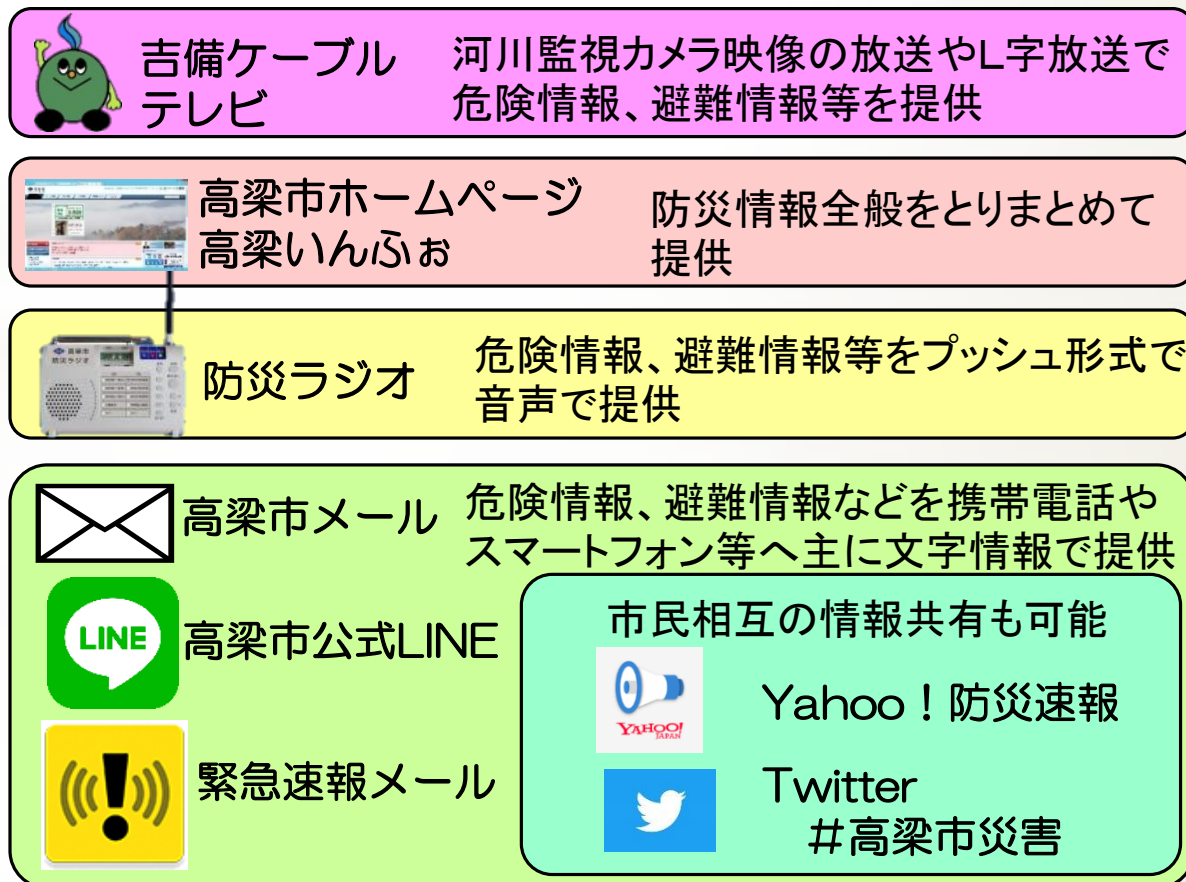
テレビ・ラジオ・メール等に加えてSNS等の拡充により受け手の状況に合わせた情報入手に配慮するとともに、一括配信により情報発信の省力・迅速化を図る。

災害時の情報発信

- ・ 気象情報等
- ・ 避難情報
- ・ 避難所情報
- ・ 被害情報等
- ・ 通行止め情報等



一括配信システムの導入により省力・迅速化



【地域防災力向上委員会の状況報告】

令和3年出水期までに「地域防災力向上の目標・行動計画」を策定予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により、予定していた取組等が遅れており、策定できていないため、4月以降の取組や出水期の対応等を踏まえ、令和3年出水期後の策定を目指す。

第4回地域防災力向上委員会を3月24日(水)に開催し、今年度の活動報告と、モデル地区事業への向上委員会の支援体制について意見交換を行う。

●主な先行事業の取組状況

・自主防災組織の設立支援等モデル地区事業について

応募のあった市内3地区を選定し、それぞれの地域課題の抽出と課題解決の具体的取組について検討を実施中。

令和3年度中に地域の住民が理解し活動できる「地区防災計画」と「防災マップ」の作成を目指す。

・防災士・自主防災組織等連絡会(仮称)の設立について

設立に向けた意見交換会を開催し、市内の防災士・自主防災組織等の代表者54名が参加し、設立に賛同。

令和3年5月を目途に、連絡会を設立予定。